ふれあい広場

小さな鬼に大歓声

2月3日、各保育園で豆まきが行われ、〝鬼は外、福は内〟と叫ぶ元気な掛け声に、ちびっ子鬼たちは逃げ回っていた。

私のふるさと

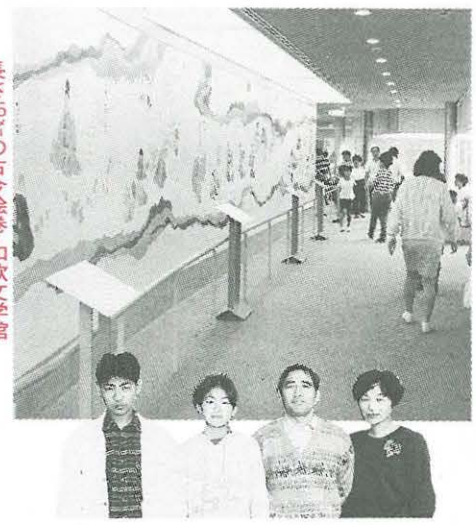
大和町（やまと まち）

高林悦子さん（菫平）

◇私のふるさと

長良川が町の中心を流れる大和町は〝古今伝授の里〟として知られています。

室町時代、この地の領主で歌人でもあった東常縁が、連歌師の宗祇に古今和歌集の奥義を伝授したことに始まり、現在では町のシンボルとして、東氏の館跡記念館、短歌図書館、和歌文学館などに数々の文化財が保存されています。



長さ36㍍の古今絵巻・和歌文学館

このほか、風物詩としては長良川の夜川網（よかわあみ）を紹介したいですね。

毎年七月中旬に始まるこの漁は、淵に網を張り、舟のかがり火や舟べりをたたきながら鮎を網に追い込みます。河原で食べる炭火焼きの鮎の味は格別ですよ。

◇平塚に住んでの感想

転入してから五年。海岸にも近く、毎日湘南の風を肌に感じています。

先日の新聞に、茅ヶ崎市では公園のごみ箱を撤去するという記事が載っていました。ごみ箱に家庭ごみなどを捨てられるのが理由だそうです。家の近くの公園にも、ときどき生ごみが捨てられています。公園はきれいに利用したいですね。

募集

私のたからもの

広報紙四月号から、市民のみなさんが大切にしている品物を紹介するコーナーを連載することになった。

ペット、盆栽、収集物、家宝、記念や思い出の品々などを約二百字程度の紹介文にまとめてお寄せいただきたい。

◎送り先　〒254平塚市浅間町9―1　平塚市広報広聴課「私のたからもの」係

サークル掲示板

●曽我丘陵を歩こう

▽期日　2月20日（日）、降水確率40％以上の場合は27日（日）、以後中止

・集合　平塚駅北口改札口付近午前8時

▽コース　平塚駅―国府津駅…光明寺…六本松峠…城前寺…下曽我駅―平塚駅

▽問い合わせ先　平塚あるく会事務局（電話31―三四〇一）

●皮の製品を作ろう

コスモスの会では、会員を募集している。

レザークラフトの会で、毎月第1、第3金曜日の午前9時30分から午後1時まで、金田公民館でバッグ、小物などを製作している。会費は月二千五百円。

問い合わせは、同会事務局（電話31―九六〇八）へ。

●親子でリズム活動

ドレミっこクラブでは、会員を募集している。

リズム活動を通して、親子、友達と楽しく過ごしているクラブ。対象は1歳から3歳までの幼児とお母さん。定例会は毎月3回、午前10時から11時30分まで、大野公民館か総合体育館で。会費は月一千円。

問い合わせは、同クラブ事務局（電話22―〇六八七）へ。

●定期演奏会を開く

▽日時　3月20日（日）午後2時開演

▽会場　中央公民館

▽出演　パールグループ（小学生の合唱団）

▽曲目　あまんきみこ原作「ちいちゃんのかげおくり」、童謡ほか

▽入場料　五百円

▽問い合わせ先　パールグループ事務局（電話55―八四一〇）

●手話講習会を開く

平の会では初心者を対象とした手話講習会を開く。

▽日程　2月21日～3月28日（除く3月21日）の毎週月曜日、全5回

・時間　午後6時30分～8時30分

▽会場　福祉会館

▽定員　30人（先着順）

▽申込先　ボランティアセンター（電話33―二三三三）

●絵画を勉強する会

平彩会では、絵画（水彩画、油彩）を勉強する仲間を募集している。

定例会は毎月第2、第4金曜日の午後1時から4時まで中央公民館で。会費は月二千五百円。対象は成人男女。高齢者の方もどうぞ。

問い合わせは、同会事務局（電話55―九八九〇）へ。

●同人誌の会員募集

同人誌では会員を募集している。

この会は、会報を共同して編集発行するグループ。会報は毎月15日に発行。ジャンルは問わないのでご自由に寄稿を。月会費一千円。

問い合わせは、同会事務局（電話58―八九八一・午後6時以降）へ。

●映画会「月光の夏」

▽期日　3月13日（日）

・上映開始時間　午前の部10時30分、午後の部2時

▽会場　市民センター

▽料金　一般一千五百円、中学生以下一千二百円

▽問い合わせ先　平塚しらさぎライオンズクラブ（電話22―一六一一）

◎このコーナーは、サークルや団体のみなさんのページ。お気軽にご利用を。

・送り先　〒254平塚市浅間町9―1　平塚市広報広聴課「サークル掲示板」係

お譲りします

◇譲ります　①有料　学習机、ゆりかご、ハイチェア、男子学生服、レインコート、おぶいひも、収納かご、コンビラック、女児子供服、ベビーベッド、すべり台、ジャングルジム、冷蔵庫、医療用ベッド、食器乾燥器、エアコン、旅行用トランク、オルガン、家庭用サウナ、じゅうたん　②無料　男児子供服、学習机、座卓、セミダブルベッド、ガスファンヒーター、七段飾りひな人形

◇譲ってください　ママコート、ベビーベッド、子供用スキーセット・スキーウェア、おむつカバー、ブロックおもちゃ、ぶらんこ、男女子供服、マットレス、ダイニングテーブル、ソファーセット、机、大型テレビ、全自動洗濯機、電気炊飯器、加湿器、ホームベーカリー、フードプロセッサー、剣道防具一式、ブーツ、電子ピアノ、茶道セット、アルミ製はしご、自転車（子供用、21～24インチ、26インチ）、ベビーカー（B型用、双子用）、ベビー服、ワープロ、電子レンジ、ホットカーペット、電磁調理器、レコードプレーヤー、マッサージ機、スキー板、子供用ビデオ教材、ベビーチェア、男子学生服

◎不用品登録情報は、地域づくり課市民生活係（内線二六三）へ。

教育相談

傷ついた心

子供たちは、小学校高学年ごろになると、友達とのつながりが強くなり、その対人関係の中で成長していくようになります。特に女の子は、友達といつも一緒にいたい気持ちと、自分のペースは守っていきたい気持ちとが入り交じって相手の気持ちがとても気になったりするものです。身体的にも大きな変化が起き、心身ともに不安定な時期になります。そして、その不安定さから親に反発しながらも甘え、もう一度親との信頼関係を確かめ、少しずつ親から離れる準備をしていきます。

しかし、この時期に友達関係でうまくいかなくなり、どうにも動きがとれなくなってしまうというのは、それまで一人で頑張ってきてしまった場合が多いようです。親の反応にはとても敏感で、親には良い面しか見せていなかったりする場合もあります。

基本的に、人に安心して甘えることができる体験がそれまでにできていたら、親や先生に打ち明けていけたでしょう。しかし、それがうまくできなかったために、結果として親を困らせることとなり、親子の関係も悪化して、その悪循環で余計追い詰められていってしまいます。

そのとき、親をはじめ周りの大人はその子にとっては友達とのことがつらくなっていること、友達とのことを引き金に人への不信感を強めてしまっていること、とても寂しくなってしまっていることなどを考えてやることが大切です。子供は立ち止まったところで、もう一度親の愛情を確かめざるを得ないのです。そのうえで人への信頼感も取り戻していけるのです。子供の傷ついた心を癒（いや）してあげることが必要なのです。

☆子ども教育相談センター

崇善小学校北側・電話36―六〇一二

由紀さおり
安田祥子

童謡コンサート

とき　3月12日（土）
午後6時30分開演

会場　市民センターホール

・入場料　S席4,300円、A席3,800円

・前売所　市民センター、チケットセゾン、チケットぴあ（長崎屋4階）、ヤンレイレコード（ラスカ4階）、稲元屋楽器店、サクラ書店本店、花水書店

・問い合わせ、電話予約
市民センター　電話32―2235

サッカー観戦は電車とバスで

いよいよJリーグが3月12日（土）に開幕し、平塚競技場では次のとおり試合が行われる。

・3月16日（水）午後7時キックオフ
ベルマーレ平塚対横浜マリノス

・3月23日（水）午後7時キックオフ
ベルマーレ平塚対ジェフ市原

平塚競技場には、サッカーを観戦するときの駐車場がない。JR平塚駅、小田急本厚木駅、伊勢原駅からシャトルバス（直行）が運行されるのでご利用を。

・問い合わせ　体育課　電話31―3060

予防接種●3月カレンダー

赤ちゃんの健康メモ

◎**保健センター**　平塚市中里34―17　電話34―0311
◎**平塚保健所**　平塚市豊原町6―21　電話32―0130

麻しん予防接種

■対象　1歳以上6歳未満の乳幼児
■開業医、病院で接種を。接種日は医師とご相談を。
■保険証、母子手帳を持参

育児相談

■対象　乳幼児
■相談日　毎週水曜日
■時間　午前9時30分～10時30分
■会場　保健センター
■内容　体重測定、栄養、病気、育て方、予防接種のことなど
■母子手帳を持参

乳幼児歯科相談

■対象　2歳6か月までの乳幼児
■会場　平塚保健所
■相談日　3月7日、28日
■時間　午前9時～10時
■申し込み　電話で平塚保健所へ

乳幼児健康診断

■受付　午後1時～2時
■会場　保健センター
■母子手帳、筆記用具、歯ブラシ（1歳6か月児のみ）を持参

【3月の3か月児】
・2日　5年11月1日～10日
・16日　5年11月11日～20日
・23日　5年11月21日～30日

【3月の1歳6か月児】
・1日　4年9月1日～10日
・8日　4年9月11日～20日
・15日　4年9月21日～30日

【3月の3歳児】
・3日　3年1月1日～10日
・17日　3年1月11日～20日
・24日　3年1月21日～31日

※3歳児健診は当日尿検査と歯科健診も行う

百日せき　ジフテリア　破傷風

■第1期　3か月以上4歳未満の乳幼児。3週間間隔で3回受ける。
■第2期　第1期の3回目の接種から1年以上1年6か月以内で1回受ける。

ヘルシーライフ ●HEALTHY● ●LIFE●

■開業医、病院で接種を。接種日は医師とご相談を。
■保険証、母子手帳を持参

ツベルクリン

■対象　3か月以上4歳未満で、BCG接種を1回も受けていない乳幼児
■開業医、病院で接種を。接種日は医師とご相談を。
■保険証、母子手帳を持参

虫歯予防教室

■対象　3月中に8か月から1歳になる乳幼児のお母さん
■日時　3月2日　午前10時～11時
■会場　平塚保健所
■母子手帳、筆記用具を持参

赤ちゃんのステージ

亀井（かめい）　亮（りょう）ちゃん

☆平塚市南原2―3―16　有限会社扇矢（自営）で働く亀井勉さん（28歳）と万利さん（28歳）の長男。平成5年8月3日生まれ。身長67cm、体重9kg。

〝大ちゃん〟と呼ばれるほど丸々太っている亮ちゃん。3,188gで生まれたが、2か月後に5,500gになりママもびっくり。遊び相手はいつも子守り歌を歌ってくれる成美お姉ちゃん。学生時代から野球を続けているパパは、2人でキャッチボールのできる日を待っている。

募集　はがきに赤ちゃんの氏名、性別、生年月日と両親の住所、氏名、年齢、電話番号、会社名を記入のうえご応募ください。対象は1歳未満の赤ちゃんです。応募されたはがき（1日掲載分は26日～10日締め切り、15日掲載分は11日～25日締め切り）は、抽選により広報紙に掲載します。今回は14人応募。
☆送り先　〒254平塚市浅間町9－1　平塚市広報広聴課「赤ちゃんのステージ」係

健康診査

母親父親教室にご参加を

保健センターでは、次の日程のとおり母親父親教室を開く。ご参加を。

▽前期（妊娠6か月までの方）
・7日（午後1時30分～4時）お母さんと赤ちゃんの歯の衛生、妊婦体操
・14日（午前10時30分～午後2時）妊娠中と産後の栄養、調理実習と昼食試食
・18日（午後1時30分～4時）赤ちゃんの育て方・抱き方・おむつ交換

▽後期（妊娠8か月以降の方）
・25日（午後1時30分～4時）赤ちゃんのおふろ実習。お父さんもご参加を
・28日（午後1時30分～4時）お産の進み方と産後の過ごし方、呼吸法

▽会場　保健センター
▽持ち物　母子手帳、筆記用具、スラックス（7日と28日）、手ふきタオル（14日と25日）、エプロンと三角布（14日）、歯ブラシとコップ（7日）
▽問い合わせ先　保健センター（電話34―〇三一一）

キッチンセミナー

減塩など食生活改善のための栄養教室を開く。

▽日程、時間、内容
・2月17日（午後1時～3時30分）献立ゲーム、ご当地クイズほか
・2月24日（午前10時～午後1時30分）調理実習、試食ほか

▽会場　金目公民館
▽問い合わせ先　健康課（内線二五九）

歯ぐきの検診

▽日時　2月22日（火）
・妊婦の方　午前9時～10時30分
・妊婦以外で50歳未満の方　午後1時～2時30分

▽会場　平塚保健所
▽対象　妊婦および50歳未満の方
▽内容　検診と歯みがき練習
▽持ち物　母子手帳（妊婦の方）、普段使っている歯ブラシ、コップ
▽申込先　平塚保健所（電話32―〇一三〇）予約制

心の健康相談

▽日程　2月23日（水）、3月2日（水）、9日（水）、11日（金）
※時間はいずれも午後1時30分～3時30分

▽会場　平塚保健所
▽対象　心やアルコール等の悩みを持つ本人、家族
▽相談担当者　精神科医、ケースワーカー
▽申込先　平塚保健所（電話32―〇一三〇）予約制

シルバー・ヘルス

老人医療証を更新

市では、有効期限が平成六年一月三十一日までとなっている「老人保健医療受給者証」をお持ちの方に、新しい受給者証を郵送した。

まだ届いていなかったり、記載内容に誤りがあったりしたときは、保険年金課老人医療係（内線二五六）にご連絡を。

なお、古い受給者証は、保険年金課老人医療係（郵送でもよい）か、お近くの公民館または地域市民窓口センターに返していただきたい。

ボケにならないために

心の健康

老年期は、心身の機能の低下とともに、社会や家庭での役割が変化して、憂うつ感や孤独感にとらわれ、心の危機に直面することが多い。これが原因となって孤立・閉じ込もりの状態に陥り、さらには寝たきり、痴ほうへの道をたどることになる。

したがって、心の健康は体の健康とともに、健やかな日常生活を送るうえで不可欠な条件であると言える。この心の問題は、老年期になって急に起こるわけではなく、若いころからの生活や心構えが、そのまま老年期に引き継がれるのである。

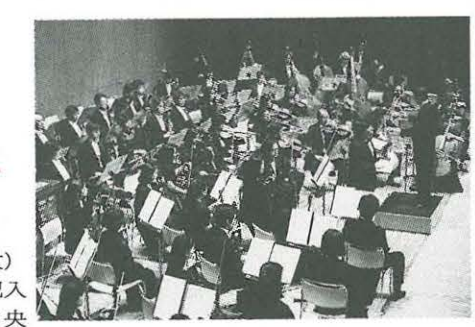
一般に老年期の交流は、身近な地域でこそ長続きし、日常化できるものなので、若いころから地域の中に友人や仲間を作っておくことが、老後を楽しく健康に過ごす秘けつである。

また、老いを迎える心構えとして人生における一貫した目標を立て、楽しく過ごせる趣味やおしゃれ心、好奇心遊び心をいつまでも持ち続け、老いをエンジョイする豊かな心を養うことが大切である。そして、家族は老人を孤独にしないよう温かく接してあげたいものである。

（健康課）

ファミリーコンサートの開催

日時　2月25日（金）
午後6時30分開演
会場　中央公民館
演奏　神奈川フィルハーモニー管弦楽団



◉**申し込み方法**　はがき（1人1枚）に住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ「〒254平塚市追分1－20中央公民館」へ申し込みを。対象は中学生以上、先着100人。
・問い合わせ
中央公民館　電話34―2111

曲目
・モーツァルト作曲「アイネ・クライネ・ナハト・ムジーク」
・フンメル作曲「トランペット協奏曲変ホ長調」
・チャイコフスキー作曲「交響曲第5番ホ短調作品64」

第21回市民合唱祭

日時　3月6日（日）
午前10時～午後4時
会場　市民センターホール

【午前の部出演団体】
あゆみコール
コール・シルバー
コール美里
コール・マリンブルー
さきとりマミーコール
小さな合唱パールグループ
ひまわり児童合唱団
平塚混声合唱団
平塚ジュニアコール
平塚YWCAコーラス
フラワーコール
まどかコーラス
ラ・カンパネラ

【午後の部出演団体】
コール・スワン
コールそれいゆ
コールみなみはら
コール・ブラックス
コール・ユー
コール・ララ
混声合唱桜美会
混声合唱団平塚コールグリーン
湘南ミロウァテ
そよかぜ
花水エコー合唱部
ひばり野コール
平塚少年少女合唱団
富士見台病院コーラス同好会
ポコ・ア・ポコ

・問い合わせ
市民センター　電話32-2235

広報手帳

は外国人登録がされていること ②希望する売店と同じ業務を市内で1年以上していること ③市税など、市の徴収金を滞納していないこと ④2回連続して出店した方は申し込めない

▽持参する物 ①住民票または外国人登録済証明書 ②市税完納証明書（法人は法人およびその代表者分の2部） ③印鑑 ④営業許可書 ⑤飲食売店は調理師・ふぐ包丁師等免許証、普通売店は製菓衛生師等免許証 ⑥法人は定款および登記簿謄本

▽受付期間 2月21日（月）～22日（火）

・時間 午後1時～4時

▽受付場所 平塚競輪場内事業課

▽問い合わせ先 事業課（電話21―三九三五）

◆土地取引に変更が

国土利用計画法に基づく監視区域の土地取引の届出等の必要面積が、平成六年二月一日から五百平方メートル以上に変更された。

詳しくは、開発指導課（内線四三三）にお尋ねを。

◆初級の手話講座を

▽日程 3月3日（木）～31日（木）の毎週月・木曜日（21日は除く）、全8回

・時間 午前10時～12時

▽会場 福祉会館

▽定員 30人（先着順）

▽申込先 障害福祉課障害福祉係（内線二二一）

◆身障補装具の相談

市では、身体障害者の補装具相談会を開く。

▽日程、内容

・2月28日（月）整形ブロック相談

・3月9日（水）耳鼻科相談

※時間はいずれも午後1時～2時

▽会場 福祉会館

▽問い合わせ先 障害福祉課障害福祉係（内線二二一）

◆寡婦福祉資金を

母子寡婦家庭の生活の安定と向上のため、資金を貸す貸付制度がある。

▽対象者 母子寡婦家庭の家族

▽資金の種類 修学・就学支度金、事業開始・技能取得・就職支度金、住宅・転居・療養・生活資金ほか

詳しくは、福祉会館内母子相談室（電話33―二三三三）にお尋ねを。

◆中小企業の融資を

平塚市では、市内中小企業者への融資制度、信用保証料補助制度、利子補給制度を設けている。

融資条件、融資限度額、返済期間、利率等については、工業労政課工業係（内線五五〇）にお尋ねを。

◆看護要員を募集

市では、災害時に設置される臨時救護所で、医療活動の手伝いをしてもらう看護要員を募集している。

▽臨時救護所設置場所

杏雲堂病院、市民病院、共済病院、済生会病院、平塚球場、松原小学校、なでしこ小学校、八幡小学校、神田小学校、大野小学校、豊田小学校、旭小学校、金目小学校

▽資格 市内にお住まいで保健婦、助産婦、看護婦（士）、準看護婦（士）の資格があり災害時に協力できる方

▽問い合わせ先 防災課防災係（内線三五七）

◆春夏野菜作り教室

▽日時 3月4日（金）午前9時30分～11時30分

▽会場 県農業会館3階A会議室（駅南口）

▽講師 園芸研究家 向後三春氏

▽内容 春夏野菜の作り方

▽問い合わせ先 県湘南園芸相談コーナー（電話23―〇五九三）

◆人と仕事の相談会

平塚公共職業安定所では、求職者の雇用促進のため、人と仕事の相談会を開く。

▽日時 2月18日（金）午後1時～4時

▽会場 伊勢原市民文化会館1階展示室

▽内容 コンピューター適職判定、参加事業所との面接、職業紹介ほか

▽問い合わせ先 平塚公共職業安定所（電話24―八六〇九）

◆郵便切手類の交換

郵政省では、郵便料金改定に伴い、旧料金と新料金の差額分を納めれば、旧料金の郵便切手と郵便はがきを新料金のものに交換する。

▽交換期限 3月31日（木）

詳しくは、最寄りの郵便局にお尋ねを。

◆簿記講座を開く

平塚商工会議所では、初級簿記講座を開く。

▽日程 4月1日（金）～6月10日（金）の全26回・週2～3回

・時間 午後6時～8時

▽会場 平塚商工会議所2階会議室

▽受講料 一万八千円

▽申込期間 3月1日（火）～18日（金）

▽申込先および問い合わせ先 平塚商工会議所（電話22―二五一〇）

◆相続の無料相談会

横浜司法書士会小田原支部では、相続の無料相談会を開く。

▽日時 2月26日（土）午後1時～4時

▽会場 ひらつかスカイプラザ第2会議室

▽内容 相続・遺言のビデオ、個別相談ほか

▽問い合わせ先 松尾司法書士事務所（電話22―三三五五）

◆歌会始めに詠進を

宮内庁では、平成7年歌会始めの詠進歌を募集する。

▽題 「歌」

▽詠進要領 ①自作の歌で1人1首とし、未発表のもの ②用紙は半紙とし、毛筆で書く ③代筆の場合は代筆の理由、代筆者の住所、氏名を添える ④書式は半紙を横長に使い、右半分に題と歌、左半分に郵便番号、住所、氏名、生年月日、職業を記入する

▽応募期限 9月30日（金）

▽応募先 〒100東京都千代田区千代田1―1 宮内庁

◆競輪場の売店募集

公営事業所では、平塚競輪場内の売店に出店を希望される方の申し込みを受け付ける。

▽出店期間 平成6年4月～9月

▽募集店舗 特観席付属食堂2店舗、飲食売店9店舗、普通売店4店舗（抽選）

▽応募資格 ①市内に1年以上お住まいで、住民登録また

平塚球場スタンドの下には、保存食、毛布、簡易トイレなどが備蓄されている

声のひろば

大地震に備え食糧と資材の備蓄は

保存食7万食、毛布、発電機など

質問 先日のロサンゼルス大地震では、多くの死傷者や建物、道路の崩壊などのほか、電気、ガス、水道の供給が停止し、市民生活に大きな影響が出ました。

市では、大地震の発生に備え、非常用食糧や資材をどのくらい備蓄しているのでしょうか。

（老松町 杉山八重子さん）

お答え 市では、大規模地震などに備え、公共施設や地域拠点基地に防災備品を備蓄しています。

平塚球場には、保存食七万食、毛布六千六百枚、給水用ポリタンク一千百個、食器皿六万三千枚、発電機十八基、トイレ用ゼリー十七万二千袋などのほか、平塚競技場には毛布三千七百枚、また地域拠点基地の防災倉庫には発電機、給水ポンプ、食器などを備蓄しています。

防災備品は罹（り）災された方々の救済に使われますが、備蓄量は災害が発生してから、国や関係機関からの応援物資を受けるまでの緊急対応分を目安としています。

なお、各家庭での備蓄品としては、三日分程度の飲料水と食糧のほか、携帯ラジオ、医薬品、懐中電灯などがありますが、特に食糧については、火を使わずに食べられる物を備蓄するよう心掛けてください。

（防災課）

※市へのご意見、ご要望はお気軽に広報広聴課広聴担当（内線三五五）にお寄せください。

あたたかい心

社会福祉基金は、地域福祉のボランティア助成などに使われる。

問い合わせは、社会福祉協議会（電話33―二三三三）へ。（敬称略）

▽**社会福祉基金へ** ・松延石油 四千九百四十九円、神奈川友愛会議平塚地区同盟 三万五千八十九円、県生命保険協会 五十万円、勝木量子 一千七百六十円、さくら会 五千三百十円、東海大学医療技術短期大学学生会 四千五百六十七円、平塚めぐみ幼稚園 四万四千四百三十八円、平塚美術協会 七万円、ユキ油絵グループ展 二万四千四百円、三菱樹脂労働組合平塚支部 十六万七千円、平塚五月会 四万円、青木一 八百二十円、上條淳子 一千百二十二円、紺龍彦 三万円、藤曲由美子・広喜・和夫 一万四千六百円、仏教会 九万六千八百五十九円、神奈川歌謡連盟・歌謡教室シンガー生徒一同 十一万二百九十六円、横浜エイロクイップHG募金募金口 九万円、嘉茂実雄 一千三十四円、市民相談室募金箱 七千二百八円、共和技術コンサルタンツ 四万五千五百三十五円、西森美津枝 三千円、パシフィック 六万六千九百三十一円、パシフィック販売 十二万六千三百八十九円、頼朝隆 五千円、鎌倉彫彫和会・平塚高等職業技術校・熊沢武司 各二万五千円、平塚YWCA・湘南親和会・小泉直己・平塚バプテスト教会 各一万円、青木誠・平塚地区労働組合協議会 各十万円、横浜エイロクイップHG募金会社分・普明会教団小田原支部 各五万円、田代四海子・尾野石男・中地区教職員組合 各二万円、山口昇・星野剛造 各四千円、匿名（二件） 百万五千円

▽**児童福祉へ** ・匿名（二件） 二千円

▽**社会福祉へ** ・磯崎輝夫 四千円

▽**交通遺児へ** ・日通サービス平塚支店 六千三百九十八円、小林レンタカー 二万三千八百三十五円、菱和産業平塚支店 八千五百八十二円、第百生命保険平塚営業所職員一同 一万円、中心街イベント実行委員会 二万一千六百円、二見正治 一万三千九百十一円

スポーツ振興基金は、スポーツに関する講習会、スポーツ団体に対する助成などに使われる。ご協力を。

問い合わせは、スポーツ振興財団（平塚球場内・電話35―〇一〇二）へ。（敬称略）

▽スポーツ振興基金へ ・平塚スキー協会 一万円

みどり基金は、緑化団体の助成などに使われる。ご協力を。

問い合わせは、みどり公園課みどり推進係（内線四二五）へ。（敬称略）

▽みどり基金へ 市民相談室窓口募金箱 八千五十五円

石仏物語り シリーズ35

はらみ観音

石仏への願いは難しい教義によってではなく、石仏自身の姿や形に基づいていることがあります。ほおづえをついたような姿の如意輪観音には、歯が痛いときに願いをかけるとか、下腹が膨らんだ姿の聖（しょう）観音には安産を祈願するといった具合です。

大神の寄木神社の東にある観音寺（観音堂）境内には、写真の聖観音が建立されていて、地元では「はらみ観音」と呼んでいます。

はらみ観音像（大神・観音寺）

下腹が膨らんでいて、あたかも妊娠しているかのような姿であることからこの名前がつけられ、安産や子育てにご利益があると信じられています。台座も含めると高さが約二・六メートルもある石仏で、享保二年（一七一七年）十一月十八日に十二人の講中によって建立されたことが刻まれています。

観音寺は、江戸時代には寄木神社の別当を務めた寺で、寺の名前のとおり本尊も聖観音をまつっています。現在は、地元の人たちが一月十八日に、念仏講を行うとともに、「はらみ観音」の管理をしています。妊娠して五か月の戌（いぬ）の日の帯祝いには、今も奉納してある腹帯を借りて安産を祈願する人がありまず。腹帯は半反借りて、無事に出産を済ませたら倍の一反に賽（さい）銭をつけて奉納するのが習わしとなっています。

観音信仰はしばしば安産祈願と結びつき、市内にはいくつかの安産祈願の観音様がありますが、「はらみ観音」は、まさに石仏の姿や形に基づいた信仰といえます。

（博物館主任学芸員 小川直之）

訂正 前号「閻魔王」の文中、「十二月十六日」は「一月十六日」の誤りでした。おわびし訂正します。